

管理職のリーダーシップで学校課題の解決にICT活用を

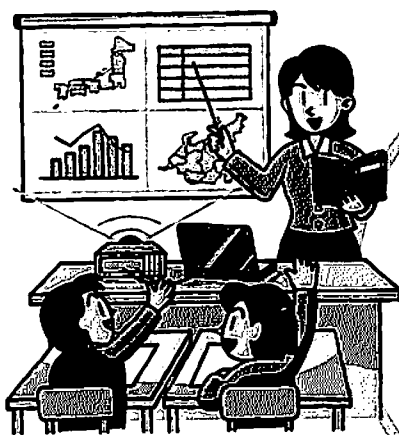
教育の情報化を進め、学校課題の解決にICTを有効に活用するためには、一人ひとりの教員のICT活用能力のみならず、管理職のリーダーシップのもとに、学校が一丸となって取り組む戦略的な学校経営が必要です。

教育の情報化の進展状況は地域や学校によって異なっています。この地域間格差や学校間格差は、児童・生徒の学習環境、情報教育が求める能力の育成、保護者や地域の学校理解に影響します。コンピュータやインターネットなどの充実した教育環境の整備と、それらを活かした豊かで質の高い教育を行うために、教育の情報化のねらいや多様なICT活用を理解し、自らの学校課題を明らかにして、改革への戦略を練る管理職のリーダーシップが求められています。

管理職のための戦略的ICT研修でより良い学校経営の実現を

教育の情報化を理解し、ICTを学習指導や情報教育、校務、地域との交流など、学校活動の様々な場面で活用し、教職員が一丸となって、より良い学校づくりに取り組んでいく体制をどう構築していくか、情報化時代の戦略的な学校経営を考える研修です。

教育の情報化で豊かな教育環境を実現



よくわかる授業で 学力の向上

授業でICTを活用すると、学力の向上に役立つことがわかってきました。新学習指導要領でも多くの教科でICT活用が求められています。



保護者・地域



校務の情報化で 質の改善とゆとり創出

教員同士での情報共有で校務処理の迅速化と質の向上を図りゆとりを創出。児童・生徒と向き合う時間を作り、保護者・地域との連携も深めます。

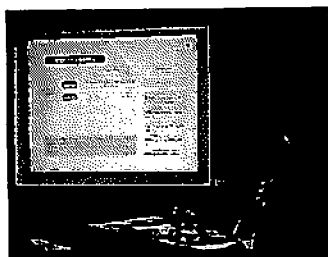
情報教育や 情報モラル教育で 次代を担う資質を育成

情報化時代に対応した能力と、情報化の影の問題への対応力として、児童・生徒の情報活用の実践力の育成や情報モラル教育がますます必要になってきています。



忙しい管理職にどのような研修を行うか？

教育の情報化のねらいや多様なICT活用を理解し、自分の学校の課題を明らかにして、改革への戦略を考える内容です。講義とグループ討論、プレゼンテーションとディスカッションからなる実践的な課題解決を考えるワークショップ形式の研修です。



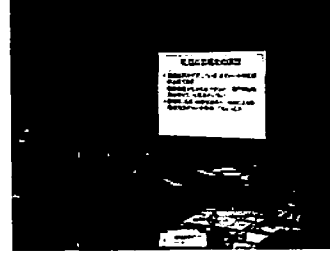
①教育の情報化の目標を講義で確認



②管理職として自分の問題を意識化



③様々な課題を共有するグループ討論

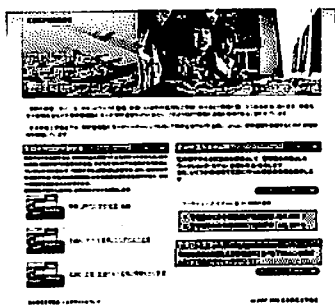


④改革のための取り組みを発表

映像コンテンツDVD



研修のための映像教材も開発され、DVDやWebを通して活用していただけます。内容は総論として、「情報化時代の学校経営」、各論として、「わかる授業のためのICT活用」「児童・生徒のICT活用と情報モラル教育」「校務の情報化と情報セキュリティ」「保護者・地域への広報・説明責任」で構成されています。どれも活用の具体的な事例を紹介しながら、それぞれの目的や効果が理解できるようになっています。



研修支援サイト URL <http://jslict.org>

多忙な管理職を対象に、地域・学校の実情に合わせた2～3時間で実施可能な研修内容ですが、より多くの実践事例や各地の研修内容、教材などを個別に活用できるよう、研修支援サイトも構築されています。

研修に参加した管理職の感想の一部を紹介します。

- いろいろな活用を見られてとても参考になった。今後自分の学校でも取り組みたいという意欲が湧いてきた。(教頭)
- ICTが苦手の私が楽しく参加いたしました。有意義で参加してよかったと思いました。実現に向けてコツコツと努力していきたいと思っています。(校長)
- 管理職として、何を考え、何をすべきかという視点がよくわかった。このようなワークショップ形式の研修は初めてで、もっと受けたいと思った。(教頭)

日本教育工学協会(JAET)では、文部科学省の委託を受けて「管理職のための戦略的ICT研修カリキュラムの開発」を行ってきました。その成果を広く普及啓発するため、本研修を全国各地で実施する活動を行っています。管理職のリーダーシップのもとにICTを活用した戦略的な学校経営を行うために参考にしていただければ幸いです。研修に関する情報は下記URLで詳しく見られます。研修への希望、問合せは下記までお願いします。

研修情報提供サイト <http://jslict.org>



連絡先/日本教育工学協会 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル2F

TEL:03-5575-0871 FAX:03-5575-5366 MAIL:jaet-office@japet.or.jp